

◆ 新技術定着試験事業

ヒトエグサ養殖試験（海藻類養殖試験）

八重山農林水産振興センター 中村勇次

1. 目的

八重山地区では、県内では珍しく共同漁業権にヒトエグサ漁業が設定されていない。また、黒島では地元住民が採取して販売するなど地区内でも盛んに食されている食材である。しかし、天然物の採取に頼っていることから、気候の変動等により不安定な生産を余儀なくされている。平成20年9月に行なわれた漁業権切り替えにおいて、八重山地区と与那国地区でヒトエグサ養殖漁業権が新たに取得されたことから、同養殖試験を実施する。

2. 材料及び方法

ヒトエグサ養殖漁業権は、八重山地区で3カ所、与那国地区で2カ所設定されている。そのうち、八重山地区の2カ所、与那国地区2カ所で養殖試験を実施する。ヒトエグサの採苗は、天然採苗で行うが、昨年に引き続き従来法（通常採苗法）とリボン式採苗法で比較を行う。

リボン式採苗法とは、採苗網（通常2セット10枚）の下に1枚のリボン網を設置する採苗法である。リボン網とは、通常の養殖用網のすべての節に40cmのビニール紐（白色の縦に裂けるビニール紐：商品名「PP縄#100」）を1回結びで結束し、先端を3つに裂いたものである。北中城において同手法による実証試験が行われており、泥や雑藻対策はもとより良好な採苗効果が得られている。

3. 結果及び考察

八重山地区では、名蔵地先と真栄里地先において試験を行った。

石垣市では、旧暦の8月15日に合わせて養殖試験網を張り出す予定であったが、台風の影

響で、10月16日（旧暦8月28日）に真栄里地区と名蔵地区に通常採苗網1セット（5枚）、リボン式採苗網1セット（5枚）を張り出した。

真栄里地区は、波浪の影響が強く、網及び鉄筋の破損やリボン網の絡まりがひどく、補修する度に破損を繰り返すことから放置することにした。名蔵地区は、雑藻の影響もなく順調に芽出ししており、2月3日に本張りへ移行した。本張りは、沖縄本島北部地区で2枚重ねで張った網の成績が良かったとの知見から、通常採苗網及びリボン式採苗網ともに1セットを2枚・2枚・1枚に展開して比較を行なうことにした。3月4日に名蔵湾の本張り状況を調査したところ、1枚張りよりも2枚張りの方が生育が良いようであった。生産量を確認するため、通常採苗網の2枚張りとリボン式採苗網2枚張りをそれぞれ1mずつ手詰みで収穫した。収穫直後の収量は、通常採苗網425g、リボン式採苗網685gであった。収穫後八重山漁協の加工担当者に預けて雑藻や色の悪い部分を選別後、脱水したところ通常採苗網250g、リボン式採苗網380gであった。これを網1枚18mに換算すると通常採苗網2.3kg、リボン式採苗網3.4kgになる。

与那国町では、上地地先で10月28日に通常採苗網1セット（5枚）、リボン式採苗網1セット（5枚）を張り出した。その後、どちらの網にもヒトエグサの着生が見られたが余り伸びていなかった。

比川地先の護岸工事が終了したことから、2月8日に比川地先に鉄筋を打ち込んで、比川地先に2枚重ね2セット（通常採苗、リボン式採

苗)、上里地先にも2枚重ね2セットの本張りを実施した。

5月18日に与那国の2箇所について調査を行ったところ、比川、上地両地先とも藻体が消失しており、作業に協力していただいた地元漁業者に確認したところ、本張り後ヒトエグサの伸びがみられなかったとのことであった。

4. 今後の課題

今年は、ヒトエグサの天然物が豊漁のようで2月頃から天然物が採取されている。名蔵地区の網でも試験採取を行なったところ、柔らかく質は良いが天然物と比較するとアーサ特有のにおいが薄いようであった。昨年のような流れ藻が少なかったことも好成績の要因である。

与那国では、昨年岩に付着する天然ヒトエグサが成長しないという特性があった。今年は石垣が豊漁傾向だからか、与那国漁協近くの河口付近岩場に付着する天然ヒトエグサが数cmまで成長しているのが確認された。また、昨年は実施していない比川地先でも本張りを実施していることから、何とか与那国でもヒトエグサを収穫までこぎつけて、藻類養殖の足がかりとしたい。



① 10月16日真栄里へ沖出し通常網



② 10月16日真栄里へ沖出しリボン網



③ 10月16日名蔵へ沖出し通常網



④ 10月16日名蔵へ沖出しリボン網



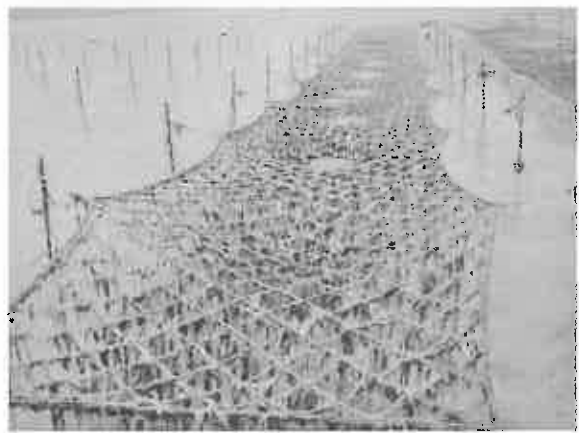
⑤ 10月29日真栄里網及び鉄筋の破損



⑨ 1月8日 名蔵の通常採苗網



⑥ 10月29日真栄里網及び鉄筋の破損



⑩ 1月8日 名蔵のリボン採苗網



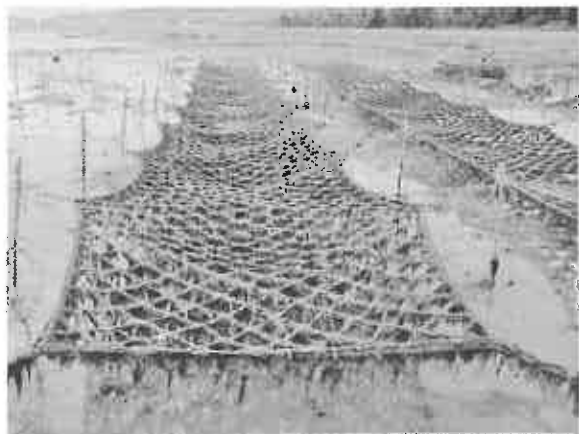
⑦ 12月18日名蔵の通常網



⑪ 2月3日 名蔵の通常採苗網



⑧ 12月18日名蔵のリボン網



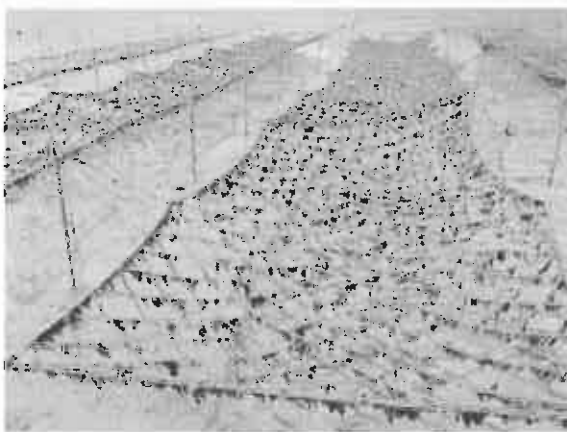
⑫ 2月3日 名蔵のリボン式採苗網



⑬ 3月4日 名蔵の通常網本張り後



⑰ 12月9日 上地地先の通常網



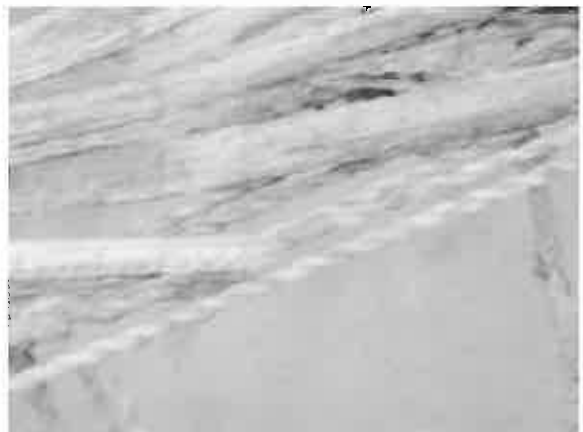
⑭ 3月4日 名蔵のリボン網本張り後



⑱ 12月9日 上地地先の通常網



⑮ 10月28日与那国上地沖出し通常網



⑲ 12月9日 上地地先のリボン網



⑯ 10月28日上地沖出しリボン網



⑳ 2月8日 漁協付近の天然ヒトエグサ



(21) 2月8日 上地地先本張り作業



(25) 3月18日 比川地先本張り後



(22) 2月8日 上地地先本張り (2枚)



(26) 5月18日 上地地先



(23) 2月8日 比川地先本張り作業



(27) 5月18日 比川地先



(24) 3月18日 上地地先本張り後